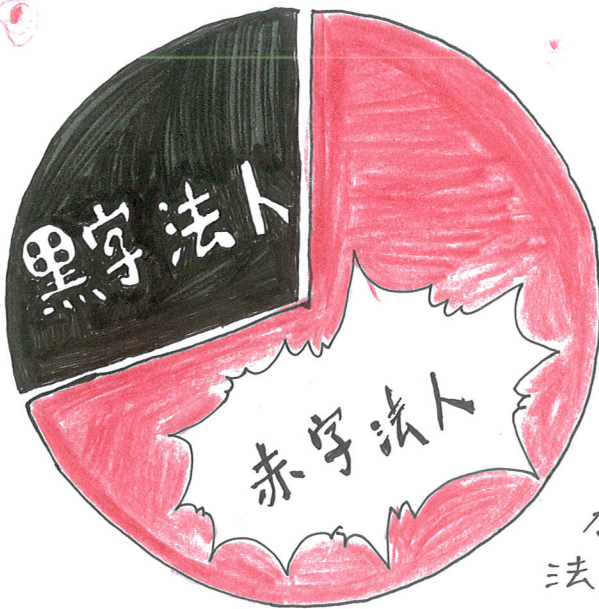


赤字法人・減?

いつもお世話になっております。

国税庁の最新の統計によると、2014年度の赤字法人割合は66.4%と、4年連続で減少しています。企業数は約260万社で、このうち赤字法人は約172万社でした。06年の66.3%以来の低水準で、リーマンショック前に戻った状況になります。

赤字の場合、各金融機関より融資を受けることができない(受けにくくなる)というデメリットがありますが、国もデメリットがあります。国に納める法人税では原則、赤字の法人は納めなくて済みますので、税収が伸びません。安倍政権発足後の円安などで企業の景気回復が赤字法人減少の背景にあると考えられています。



今後のことを考えると是非とも税収は上がっていただきたいところですが、現状からまず、そもそも赤字法人が全体の約70%という割合に驚かれた方も多いのではないのでしょうか。黒字法人で(国に納めている)法人税を納税している法人は3割にも満たないということになりますので、納めて下さっている法人はとても貴重なのですね。

メールマガジン配信希望の方は下記のメールアドレスまでご連絡くださいませ。